

社会教育課

TEL 049・220・2088

●新河岸川周辺の文化財と地形散策

新河岸川周辺に残る文化財を散策しながら、ふじみ野市の地形について学びませんか。

日時 3月25日(土)

午前9時30分～午後0時30分

集合場所 上福岡歴史民俗資料館

※駐車場はありません。

見学地 権現山古墳群・西養寺(鉄仏)、大杉神社、新河岸川旧河道など(約4km)

講師 久津間文隆さん(ふじみ野市文化財保護審議会委員)

対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

定員 15人(申込順)

申込方法 3月7日(火)午前9時から電話で申し込む

大井郷土資料館

TEL 049・263・3111

●お手玉づくり

お手玉を作って遊んでみよう。

日時 3月19日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 大井郷土資料館2階研修室

対象 小学生以上

定員 20人(申込順)

申込方法 3月7日(火)午前9時から電話で申し込む

●ライアー演奏会とワークショップ

ライアー(豎琴)に触れながら美

しい音色を楽しんでみませんか。

日時 3月26日(日)午後2時～3時

場所 旧大井村役場

出演 ライアーアンサンブル彩羽音いろはね

定員 20人(申込順)

申込方法 3月8日(水)午前9時から電話で申し込む

上福岡歴史民俗資料館

TEL 049・261・6065

●古民家で聞く講談

市指定文化財福田屋で古典芸能の講談を聞いてみませんか。

日時 3月18日(土)

午後1時30分～3時30分

場所 福岡河岸記念館主屋1階

出演 田辺凌天さん

定員 20人(申込順)

費用 500円

※別途入館料(一般100円、中学生以下50円)が必要です。

申込方法 3月7日(火)午前9時から窓口か電話で申し込む

●福岡河岸記念館特別公開

明治時代に建築された「迎賓館」福田屋離れを特別公開します。

日時 3月11日(土)・25日(日)

午前10時～午後4時(入館は3時30分まで)

※見学者多数の場合、交代で見学。

※団体見学は事前予約が必要です。

入館料 100円

(特別公開日のみ)

高校生以下無料)



歴史さんぽ

百十九

藤田東湖と巨大地震

福岡河岸記念館(福田屋)主屋の書院の間には、長い額「神道無念流道場壁書」の複製(原本は市所蔵)が掛けられています。この額は、神道無念流を修めた幕末の儒学者・藤田東湖による書と伝えられ、回漕問屋福田屋の10代目・星野仙蔵が館長を務めていた剣道場、福岡明信館に掲げられていたものです。

この書を書き上げた藤田東湖という人物は、徳川家の御三家の一つ水戸藩の学者の家系に生まれ、父藤田幽谷も学者として高い名声を得ていました。東湖はその後継として才を発揮し、尊王攘夷思想を発展させた水戸藩の学問における中心人物になっていきます。当時の藩主、徳川斉昭の信頼を得て藩政にも深く関与していました。

東湖が亡くなる前年の嘉永7(1854)年には、6月15日(新暦7月9日)に伊賀上野地震、11月4日(新暦12月23日)に安政東海地震、その約32時間後に安政南海地震、11月7日(新暦12月26日)には豊予海峡地震など、立て続けに大地震が発生しました。この



ような大地震や内裏炎上、黒船来航などの凶事が続くことから、朝廷は嘉永から安政へと改元を行いました。そして、その翌年の安政2(1855)年10月2日(新暦11月11日)に起こった安政江戸地震によって東湖は命を落としました。

歴史に記録された幾多の巨大地震を乗り越えて今に伝わる「神道無念流道場壁書」を、福岡河岸記念館(福田屋)の建物とともにぜひご覧下さい。

福岡河岸記念館

ACCESS

- 福岡3・4・2
- 上福岡駅東口から西武バス「南古谷駅」行きで「城北埼玉中学・高等学校」下車徒歩3分
ふじみん号Aコース「川崎」下車徒歩3分

☎ 上福岡歴史民俗資料館
(TEL049・261・6065)

